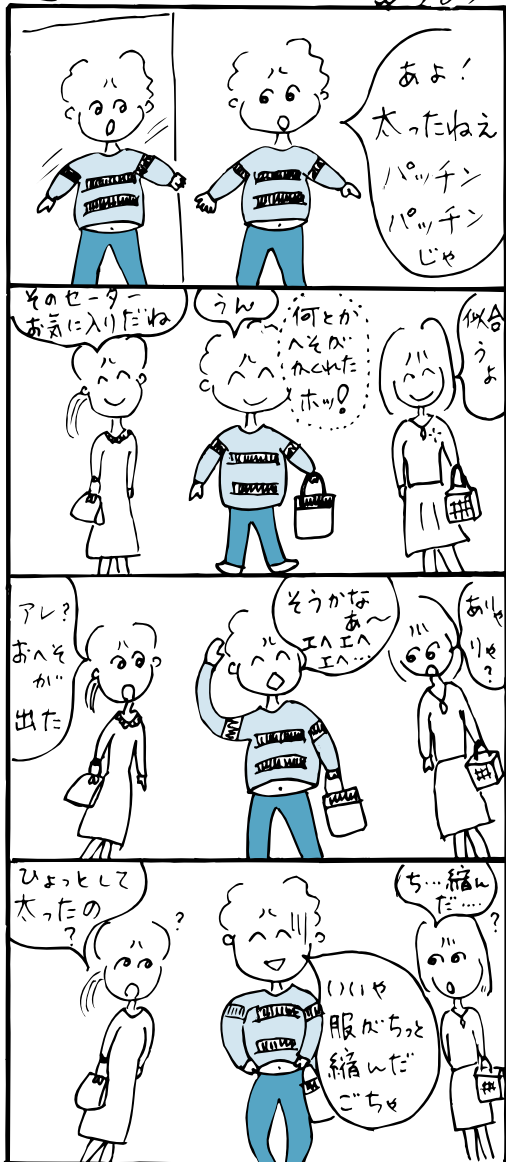


（唄）おかしな人

136 強がり



兼題「嫉妬」

手を掛けつ高価こした子牛を嫉妬まれつ
 (唄) 何言われてん嬉しか高価
 上村牛歩

早え出世五割嫉妬のおめでとつ
 (唄) 片類しか笑れ顔れならん切ね胸
 諸木小春

栄転に酌もきつせん嫉妬ん奴
 (唄) 相手が酌さ来ち横目で睨ん
 北村虎王

老齡な女房娘と語ればまだ嫉妬つ
 (唄) もてもせんといいじらし女房
 二見恵楽満

良か嫁ち口でな褒めた嫉妬奴
 (唄) 張り合た内心は顔いな出さじ
 高辻満天

兼題「風」

台風も近付き難き熱気もつ
 オリソビツクに感動の日日
 穂園芳江

縁先の初秋の風を背に受け
 “祈りの御歌” 読み進みゆく
 長重悦子

琴の音の静かに流る
 妻の忌の庭の草木に秋の風吹く
 溝口 稔

風流を決め込む程の柄でなし
 せめて夕風さそう水打つ
 宮原のり

ハリケーンは戦終えよの警告か
 大地ゆるがす自然の脅威
 宮内マサコ

兼題「花火」

あの時の玉音放送蟬しぐれ
 山下初枝

花火見てふるさとの夜を去りたがる
 益倉睦美

鷺一羽絵巻模様の花野かな
 宮下のし

幼な子の花火に祖父の手を添えて
 二見 淑

贈はりし帆立咳く夕厨
 折田スズ

秋刀魚焼く煙の中や海の音
 内村美恵子

指先に残る香りや夏茗荷
 坂元つる子

第35回 大崎町

～ひと・もの・自然, 調和が奏でる躍動のまち～

文化祭

期 間 : 平成20年11月2日(日)～3日(月)
 会 場 : 大崎町中央公民館
 主 催 : 大崎町文化協会 大崎町教育委員会



- 開会行事・表彰式 11月3日(月) 午前9時30分～
 - 舞台発表 11月3日(月) 午前9時50分開演(午前9時開場)
 - 展示発表 11月2日(日)・3日(月) *各日とも午前9時～午後5時
 - 歴史資料室開館 11月2日(日)・3日(月) *各日とも午前9時～午後5時
- 【お問い合わせ先】大崎町文化協会事務局 TEL476-0548(直通)